

Plum



June
2025

Issue

#11

アスカ&デデとクッキング

5/12
MON
16
FRI



多文化共生講座

多国籍の食べ物や、旅行好きな参加者の方も多く、皆さんで楽しくおしゃべりしながらスタートしました。デデさん、アスカさんが丁寧に準備をしてくれたおかげで、当日の進行もスムーズでした。参加者からは、「インドネシアの文化や、ハラルについて知ることができました。」「インドネシア料理を初めて食べて、とてもおいしかったです。」といった感想が寄せられました。まさに、“食を通じて、その国の文化を知る”ということを実感した2日間となりました。



Mie Bakso [ミーバッソ]
Mie は麺、Bakso は肉団子の意味。
鶏ガラベースの麺料理です。



Martabak [マルタバ]
インドネシアの人気デザート。
ホットケーキのような生地にチョコレートや
バナナ、チーズなどを包んで焼いたもの。
甘いものと塩味の2種類があります。



3/22
SAT

TBY Funday お楽しみイベント



3月22日にTBY FUNDAYを行いました。

この日は日頃TBYに参加している小学生4名とその保護者や家族、ボランティアのみなさん総勢14名が集い、楽しいひと時を過ごしました。

オープニングは昔ながらの「わなげ」大会。子どもから大人まで、全員参加しての挑戦となりました。意外と難しく、景品を手に入れるのに一苦労。見事輪に入った時には大いに盛り上がりました。

次に、阪大ふくふくサークル所属のボランティアさんに企画・準備してもらったゲーム「どこの国の

音楽?! ミュージッククイズ!」。音楽を流し、その音楽がどこの国の言葉で歌われているかを当てるもの。ヒントもたくさん用意されていて、とても興味深い内容でした。それぞれの母語が出てきたときは誰よりも早く手を挙げて答える姿が印象的でした。ドラえもんを中国語、アナ雪をマレー語で、などなど。人気の作品は世界共通ですね。

ゲームのあとはボランティアの上田さん、大上さんに絵本と紙芝居を読んでもいただきました。お二人の語りはいつも臨場感があり、子どもたちも真剣です。どのお話も日本の昔話ですが、子どもも大人もその世界観を楽しみました。

最後に、今年卒業・進学する中学生・高校生を紹介。新中学生になるアディティさん・サファさんからはひとことメッセージをもらい、大きな拍手でお祝いしました。中学生になっても、引き続きTBYに参加して勉強をがんばるとのことです。

5/28
WED

やさしい にほんごで はなそう

★ COOKING ★



「やさしいにほんごではなそう」クラス初の試みとして、日本家庭料理のテッパンメニュー、肉じゃがを作りました。

シンプルなお料理ですが、野菜の切り方ひとつ取っても、くし切り、ひと口大、など日本特有の調理法があり、学びも多くありました。後日クラスで、肉じゃが作りの感想を聞くと、皆一番難しかった工程は野菜の切り方だったそうです。今後も、やさしいにほんごクラスでは、様々なことに、日本語を使って楽しく挑戦していこうと思います。

3/19
WED

性に関する講座

子どもを守るために 今、大人ができること



福岡さんから、事例を交えた分かりやすい説明や、こども性暴力防止法など、最新の情報についても解説があり、子どもの性暴力についてより理解が深まりました。また、実際に被害を受けたときにどのように対処すれば良いのか、また家庭で子どもたちにどのように性について伝えていくべきか、考えられる時間になりました。

5/10
SAT

池田市こころのケア講座

自分の気持ちによりそうために



ファシリテーター
熊田梨恵

NPO 法人パブリックプレス代表理事
社会福祉士・産業カウンセラー

熊田さんから、人間関係の基本である境界線の構造や、境界線が侵害されそうなときの自分の守り方について、ご自身の体験談を交えてお話いただきました。

「境界線を侵害されながらも、それが自分を守る手段だったと認める姿勢を大切にする」という熊田さんの言葉を受けて「自分の頑張りを認めてあげるという考えを大切にしたい」という感想も寄せられました。

第3回
7月12日
(土)

第4回
8月9日
(土)



5/24
SAT

いけだパパスクール

パパのための家族をうならせる家事育児のコツ



三木さんから、夫婦間で起こりがちな家事についてのすれ違いやサプライズ家事の危険性、家事育児シェアがうまく回る仕組みを解説していただきました。また、週間家事フローの作成を通して1週間の家事フローを把握し、TODO リストとして活用するワークを行い、アットホームな雰囲気の中、夫婦間での家事トラブルなどを話し合いました。参加者からは「講師の実体験を踏まえた説明が分かりやすかった」という感想が寄せられました。

みなさんの感想

- ・他のパパさんの話や悩みを聞いて自分も今後も家庭を幸せにできるように妻とコミュニケーションを取ることが大事だと再確認できました。
- ・同じような悩みを抱えた者同士の交流の場はとても貴重だと感じました。
- ・相談できてありがたかったです。

今後の予定

7月 8月 9月

インド文化体験ワークショップ

～講座を通じてインド文化を体験～

定員10名

- <日程> ①7月1日(火)午後1時30分～3時
②7月4日(金)午前10時～正午
③7月8日(火)午後1時30分～3時

<費用> 材料費800円



ベトナム語入門講座

～トランさんと一緒にベトナム語を学ぶ～

定員10名

<日程> 7月1日・15日・22日・29日

(すべて(火)、全4回)

<時間> 午後1時30分～3時

<費用> 無料



パパスクール

～パパのためのスクールを開講します!～

子連れ参加も可

定員20名

ズレパパ、そして育児中のパパの皆さん、一緒に学び、交流しましょう!

<日程> 7月19日(土) 午前10時～11時30分

<定員> 20名

<内容> 子どもの発達&手遊び・絵本

<講師> 大阪総合保育大学講師 阿川勇太



パパトーク

～子どもの性教育について話ませんか～

定員5名

子どもから、性について質問されたらどのように答えますか? 父親として成長を見守るために、女の子の体の変化について一緒に学びましょう。

<日時> 7月19日(土) 午前10時～11時

<対象> 小学生の子がいる父親

<講師> 池田市ダイバーシティ推進アドバイザー
フェムケア担当 須田結花



パパカフェ

～保活スペシャル～

子連れ参加も可

定員10組

池田市保育園事情について知っていますか?

ポイント制、こども園と保育園の違いって?

これから始まる保活に必要な心構えを保育コンシェルジュがアドバイスします!

<日時> 8月2日(土) 午前10時～11時30分

<対象> 未就園児の子を持つお父さん&ズレパパ

<場所> ツナガリエ石橋2階 「わたぼうし」

<ファシリテーター>

荒木 正太

NPO法人ファザリングジャパン会員

池田市在住・4児の父



ロビンさんと一緒に Let's Enjoy English

～小学1・2年生向け夏休み企画!～

定員20組

<日時> 8月5日(火)・7日(木)の2日間 午後1時30分～3時

<対象> 小学1・2年生(両日参加できる方)

<講師> 谷向ロビン(池田市在住・南アフリカ出身)

<費用> 無料

<持ち物> 筆記用具、飲み物



第2期 IWN:Ikeda Women's Network

～誰もがイキイキと過ごせるように～

一時保育あり(要申込み)

定員10名

メディアや人材育成の分野で活躍されている方を講師として招き、市内で活躍されているロールモデルや仲間との対話を通じて、地域活動や起業など、自分の思いを形にしていくプログラムです。また、チャレンジ支援金制度により、契約の実現をサポートします。

<対象> 市内在住または在勤・在学の女性・全日程参加可能な方

<日時> 午後1時30分～4時30分

■1日目 8月2日(土)

【1部】キックオフセミナー「地域を変える力になろう」

【講師】 ジャーナリスト 浜田敬子

【2部】先輩(IWN1期生)とのセッション

■2日目 9月6日(土)

キャリアとビジョン

もやもやワークとWii(やりたい姿)を言葉にする

【講師】 株式会社スリーアール 代表取締役 蒲生知会

■3日目 10月11日(土)

Wiiをカタチに①

～コミュニケーションスキルを磨く～

【講師】 People Tress合同会社 パートナー 當間 奈津子

■4日目 11月8日(土)

Wiiをカタチに②

～ロジカルシンキングを学ぶ～

【講師】 人と仕事の研究者 大嶋寧子

■5日目 12月6日(土)

チャレンジ宣言

●全体コーディネーター 株式会社Wii Lab代表取締役 小安美和



池田市ダイバーシティセンター
Ikeda Diversity Center
大阪府池田市石橋1丁目23番6号ツナガリエ石橋5階
☎072-735-7588 072-735-7589

id@city.ikeda.osaka.jp

[Facebook] facebook.com/ikedadiversitycenter

池田市ダイバーシティセンターニュースプログラムは
年4回6月、9月、12月、3月に発行します。



FACEBOOK

IDCの事業ご案内

女性相談、外国人相談、日本語教室、子ども日本語教室のほか、様々なセミナーやイベント、出前講座を実施しています。詳しくは市のホームページや広報誌、ダイバーシティセンターフェイスブックをご覧ください。